

令和5年度 第33回役員会議事要旨

日時 令和6年2月20日(火) 14時30分～16時39分
場所 大会議室
出席者 空閑学長、松田理事、佐藤理事、船水理事
欠席者 なし
出席オブザーバ 大川事務局長・副学長、桃野副学長、高橋監事 (Zoom 出席)、増江監事 (Zoom 出席)
欠席オブザーバ 木幡副学長、清水副学長、董副学長

前回までの役員会の議事要旨及び発言内容記録については、議事要旨及び発言内容記録として確認された。

－ 協議事項 －

1 大学院博士後期課程担当教員の選考について

空閑学長から、資料1に基づき大学院博士後期課程担当教員の選考について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

- ・ 令和6年4月から7名の教員を大学院博士後期課程担当教員(研究指導担当)とし、2名の教員を大学院博士後期課程担当教員(授業担当)とする。

資料1-1 大学院博士後期課程担当教員の選考について
資料1-2 候補者一覧
資料1-3 教員個人調書【閲覧制限】
資料1-4 大学院博士後期課程担当教員の資格基準について

2 名誉教授の選考について

松田理事から、資料2に基づき名誉教授の選考について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

- ・ 令和6年3月31日に退職する5名の教員に本学名誉教授の称号を付与する。

資料2-1 名誉教授の推薦について
資料2-2 名誉教授推薦調書(溝口)【閲覧制限】
資料2-3 名誉教授推薦調書(木村)【閲覧制限】
資料2-4 名誉教授推薦調書(河合)【閲覧制限】
資料2-5 名誉教授推薦調書(齋藤)【閲覧制限】
資料2-6 名誉教授推薦調書(クラウゼ)【閲覧制限】

3 客員教授及び客員准教授の選考について

松田理事から、資料3に基づき客員教授及び客員准教授の選考について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

- ・ 令和6年4月1日から令和7年3月31日の間、客員教授の称号を11名に付与し、客員准教授の称号を4名に付与する。

資料 3-1	客員教授及び客員准教授の選考について
資料 3-2	令和6年度客員教授及び客員准教授一覧
資料 3-3	客員教授推薦書(継続:出口)【閲覧制限】
資料 3-4	客員教授推薦書(継続:今野)【閲覧制限】
資料 3-5	客員教授推薦書(継続:渡邊)【閲覧制限】
資料 3-6	客員教授推薦書(新規:今中)【閲覧制限】
資料 3-7	客員教授推薦書(継続:稲野)【閲覧制限】
資料 3-8	客員教授推薦書(新規:前田)【閲覧制限】
資料 3-9	客員教授推薦書(継続:田辺)【閲覧制限】
資料 3-10	客員教授推薦書(継続:西下)【閲覧制限】
資料 3-11	客員教授推薦書(継続:牛渡)【閲覧制限】
資料 3-12	客員教授推薦書(継続:赤代)【閲覧制限】
資料 3-13	客員教授推薦書(継続:佐藤)【閲覧制限】
資料 3-14	客員准教授推薦書(継続:朴)【閲覧制限】
資料 3-15	客員准教授推薦書(新規:澤崎)【閲覧制限】
資料 3-16	客員准教授推薦書(継続:佐藤)【閲覧制限】
資料 3-17	客員准教授推薦書(継続:大山)【閲覧制限】

4 学士課程における教育活動の自己点検・自己評価書について

空閑学長から、資料4に基づき学士課程における教育活動の自己点検・自己評価書について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

- ・ 理工学部における教育活動の自己点検及び自己評価を行い、結果を報告書としてとりまとめ、要約版を大学HPで公表する。

資料 4-1	学士課程における教育活動の自己点検・自己評価書について
資料 4-2	自己評価書-学士課程における教育活動状況-
資料 4-3	学士課程自己評価まとめ

5 内部質保証に関する自己点検・評価結果について

佐藤理事から、資料5に基づき内部質保証に関する自己点検・評価結果について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

- ・ 令和元年度から令和4年度に係る内部質保証に関する自己点検及び評価を行い、結果を報告書としてとりまとめる。

資料 5-1	内部質保証に関する自己点検・評価結果について
資料 5-2	内部質保証に係る自己点検・評価(4年分まとめ)
資料 5-3	国立大学法人室蘭工業大学内部質保証に係る自己点検・評価実施要項

資料 5-4 令和 4 年度点検内部質保証に係る自己点検・評価（モニタリング）

資料 5-5 内部質保証に関する自己点検・評価シート（令和 4 年度点検）

6 伊達信用金庫との連携協定の締結について

船水理事から、資料 6 に基づき伊達信用金庫との連携協定の締結について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

- ・ 伊達信用金庫と戦略的イノベーション創造プログラムの取組や成果等に関して連携協定を締結する。

資料 6-1 伊達信用金庫との連携協定の締結について

資料 6-2 連携に関する協定書（案）

7 株式会社日本政策金融公庫との連携協力に関する協定の締結について

船水理事から、資料 7 に基づき株式会社日本政策金融公庫との連携協力に関する協定の締結について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

- ・ 日本政策金融公庫と起業家教育、大学発の研究成果の事業化、スタートアップの資金調達等に関して連携協力に関する協定を締結する。

資料 7-1 株式会社日本政策金融公庫との連携協力に関する協定の締結について

資料 7-2 国立大学法人室蘭工業大学と株式会社日本政策金融公庫との連携協力に関する協定書（案）

8 室蘭工業大学動物実験に関する規則の一部改正について

船水理事から、資料 8 に基づき室蘭工業大学動物実験に関する規則の一部改正について提案があり、協議の結果、原案のとおり教授会に付議することとされた。

（主な協議内容）

- ・ 令和 3 年度に実施した外部検証における指摘事項を踏まえ本学動物実験に関する規則を一部改正する。

資料 8-1 室蘭工業大学動物実験に関する規則の一部改正について

資料 8-2 室蘭工業大学動物実験に関する規則改正案(新旧対照表)

9 共創情報学コースの設置に伴うアドミッション・ポリシーの一部変更について（追加）

松田理事から、資料 10 に基づき共創情報学コースの設置に伴うアドミッション・ポリシーの一部変更について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

- ・ 令和6年4月に大学院工学研究科博士前期課程情報電子工学系専攻共創情報学コースを新設することに伴いアドミッション・ポリシーを一部変更する。

資料 10-1 共創情報学コース設置に伴うアドミッション・ポリシーの一部変更について

資料 10-2 アドミッション・ポリシー変更案

10 第4期中期目標期間の業務実績評価に向けた定量的な評価指標の確認について（追加）

佐藤理事から、資料 11 に基づき第4期中期目標期間の業務実績評価に向けた定量的な評価指標の確認について提案があり、協議の結果、原案に一部修正を加え、経営協議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

- ・ 第4期中期計画において設定した評価指標のうち、定量的な評価指標の基準値及び目標値を整理し文部科学省に提出する。

資料 11-1 第4期中期目標期間の業務実績評価に向けた定量的な評価指標の確認について

資料 11-2 定量的な評価指標の基準値・目標値に関する調書

－ 報告事項 －

1 令和4年度決算検査報告説明会について

増江監事から、資料9に基づき令和4年度決算検査報告説明会について説明があった。

資料 9 令和4年度決算検査報告説明会資料

以上